

マラリア・ノーモア・ジャパン ゼロマラリア 2030 アップデート 第9号

<特集> 世界保健機関 (WHO) 2018 年世界マラリア報告書

詳細はこちら：

https://www.malarianomore.jp/wp-content/uploads/2018/12/2018WMR_Final.pdf

報告書へのリンク：

<https://www.who.int/malaria/publications/world-malaria-report-2018/en/>

2018 年 11 月 19 日にモザンビークで世界保健機関 (WHO) の 2018 年世界マラリア報告書が発表されました。

この報告書によると、マラリアに影響を受けている人の数は、その減少傾向が 2 年連続停滞しています。マラリアの症例は、2016 年には推定 2 億 1700 万件だったのに対し、2017 年は推定 2 億 1900 万件でした。これは、マラリアに罹る人の数が 2010 年の 2 億 3900 万人から 2015 年の 2 億 1400 万人へと着実に減少していた以前からの流れを止めるものとなっています。

マラリアによる死や疾患の減少傾向を再び以前のように着実にさせるために、WHO 及びパートナーは、各国主導によるマラリアの予防と治療をスケールアップし、また投資を増加させるための新たな対策に参加していき、最も脆弱な人々をマラリアから守っていくという方針がこの報告書に書かれています。

「誰もマラリアで亡くなるべきではありません。しかしマラリア対策の進捗が行き詰まることにより、今、マラリアに苦しむ人を減らすためのこれまでの長年の努力や投資、成果が水の泡になってしまうという新たなリスクに直面しているのです。今、これまでとは異なる取り組みを行う必要性を認識しています。」と WHO のテドロス・アダノム事務局長は述べました。そして、最も重要である現場レベルでのマラリア対策をより効果的に行うことにより、国々に焦点をあて、国々主導のマラリアに対策の総合的な行動をとることを目指した、「高い疾病負荷から高い効果へ」というアプローチが、本報告書の発表とともに開始されました。

★=====★

発信元： 認定NPO 法人 マラリア・ノーモア・ジャパン (MNMJ)

Copyright(C) Malaria No More Japan

〒102-0083 東京都千代田区麹町 3-7-4 秩父屋ビル 8F

Tel: 03-3230-2553 Fax: 03-5275-2020

Web URL: <https://www.malarianomore.jp/>

Facebook: Malaria No More Japan

★=====★

過去のメルマガは [こちら](#)

本メールマガジンは、メールマガジンに登録された方及び名刺を交換した方々などにお送りしています。万が一重複している場合や配信停止をご希望される場合は下記までご連絡ください。

advocacy@malarianomore.jp